

2020年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年3月16日

上場会社名 株式会社 アルファクス・フード・システム

上場取引所 東

コード番号 3814 URL <http://www.afs.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田村 隆盛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 菊本 健司

TEL 0836-39-5151

四半期報告書提出予定日 2020年3月16日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第1四半期の業績(2019年10月1日～2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第1四半期	340	11.3	105		115		78	
2019年9月期第1四半期	383	26.9	65		64		44	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第1四半期	31.83	
2019年9月期第1四半期	17.95	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期第1四半期	2,192	619	28.3	251.59
2019年9月期	2,477	759	30.7	308.42

(参考)自己資本 2020年9月期第1四半期 619百万円 2019年9月期 759百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期		0.00		25.00	25.00
2020年9月期					
2020年9月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年9月期の業績予想(2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,090	32.0	67		58		37		15.02
通期	2,500	12.7	250	25.4	230	14.1	149	17.9	60.48

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期1Q	2,513,800 株	2019年9月期	2,513,800 株
期末自己株式数	2020年9月期1Q	50,300 株	2019年9月期	50,300 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年9月期1Q	2,463,500 株	2019年9月期1Q	2,463,534 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、

【添付資料】2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、消費税率引き上げなどの影響による下振れを伴いつつも、雇用環境、企業収益の改善により、緩やかな回復基調にありました。しかしながら米中通商問題や不安定な海外情勢の影響など、先行き不透明な状況が継続しております。

当社の主要販売先である外食市場におきましては、軽減税率対応による消費税増税による消費者の節約志向が強く、食材価格の高騰や人材確保の競争激化による人件費高騰が依然として続いており、当社の顧客先である外食企業は、厳しい状況が続いております。

このような環境のもと、当社は、創業時より一貫し、外食企業を中心とした顧客に対し、利益追求のための食材ロス削減を実現する「飲食店経営管理システム(R)」、人件費の最適化や生産性を高めるための勤怠集計管理システム「Timely」を主力に「食材費」・「人件費」の二大原価の透明化を掲げたシステムをASP/パッケージシステムで提供するとともに、業界に特化したPOSシステム、オーダーリングシステム、周辺サービス等を通してトータルソリューションシステムを提供しております。

その結果、当第1四半期は、当社主要顧客は例年通り年末年始繁忙期によるシステム投資控えである期間であるとともに、軽減税率対応によるシステム投資が終了したことにより、売上高は340,481千円(前年同四半期比11.3%減)となり、営業損失105,668千円(前年同四半期は営業損失65,533千円)、経常損失115,385千円(前年同四半期は経常損失64,806千円)、四半期純損失78,417千円(前年同四半期は四半期純利益44,212千円)と減収減益になりました。

セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

(ASPサービス事業)

当社は、顧客である外食企業に対し、ASPサービスの提供を核としてASP/パッケージシステム事業、システム機器事業、周辺サービス事業を一体として提供しております。当事業におきましては、売上高は320,269千円(前年同四半期比13.0%減)となり、セグメント損失は84,639千円(前年同四半期はセグメント損失61,996千円)となりました。

① ASPサービス事業

当事業におきましては、月額サービスの新規獲得及び既存顧客へのサービスの拡大と、「飲食店経営管理システム(R)」の販売を行った結果、当事業領域の月額サービスの新規計上及びシステム投資は例年通り、年末年始の繁忙期のためのシステム投資控えである期間であるとともに軽減税率対応によるシステム投資が終了したことにより、売上高は228,561千円(前年同四半期比10.2%減)となりました。

なお、月額サービス料は、3ヶ月累計で224,625千円(前年同四半期比7.8%減)となりました。

② システム機器事業

当事業におきましては、従来からのPOSシステム、オーダーエントリーシステム及びテーブルオーダーリングシステムについて、既存顧客の出店対応、軽減税率対応によるリプレイスなどを行った結果、売上高は68,381千円(前年同四半期比0.2%増)と、ほぼ横ばいとなりました。

③ 周辺サービス事業

当事業におきましては、提携先製品の販売、機器修理などのインテグレーション、サプライ製品などの販売に注力した結果、売上高は23,326千円(前年同四半期比48.8%減)となりました。

(ホテル関連事業)

当社は、ナチュラルグリーンパークホテルの管理運営を行っております。当事業におきましては、売上高は30,288千円(前年同四半期比13.9%増)となり、セグメント損失は21,028千円(前年同四半期はセグメント損失3,537千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産合計は、2,192,798千円となり、前事業年度末に比べ284,483千円減少いたしました。これは主に前渡金48,589千円、繰延税金資産37,439千円などの増加の一方、現金及び預金267,044千円、売掛金143,117千円の減少などによるものであります。

負債合計は1,572,996千円となり、前事業年度末に比べ144,504千円減少いたしました。

これは主に社債150,000千円の増加の一方、未払法人税等149,806千円、未払金49,151千円、賞与引当金38,350千円の減少などによるものであります。

純資産は619,802千円となり、前事業年度末に比べ139,978千円減少いたしました。これは主に四半期純損失78,417千円の計上、配当金の支払い61,587千円などに伴う利益剰余金140,004千円の減少によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は引き続き、従来からのASPサービス、パッケージ型の「飲食店経営管理システム(R)」、自動発注システムを核としたトータルソリューションシステムの提供と、新たに参入したエネルギーコスト削減事業につきまし

積極的に推進してまいります。2020年9月期の業績予想につきましては、2019年11月13日付の「2019年9月期決算短信」にて公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	448,689	181,644
売掛金	198,927	55,810
商品	352,088	354,763
貯蔵品	25,599	26,405
前渡金	52,402	100,991
前払費用	19,100	22,179
短期貸付金	73,440	73,440
未収入金	41,575	42,548
その他	1,079	675
貸倒引当金	△43,369	△43,738
流動資産合計	1,169,533	814,719
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	363,829	359,183
構築物(純額)	15,365	14,977
工具、器具及び備品(純額)	136,858	146,034
土地	130,838	130,838
リース資産(純額)	69,569	68,260
建設仮勘定	845	845
有形固定資産合計	717,305	720,139
無形固定資産		
ソフトウェア	211,682	209,785
ソフトウェア仮勘定	94,187	121,347
電話加入権	2,445	2,445
特許権	486	462
無形固定資産合計	308,801	334,040
投資その他の資産		
関係会社株式	10,200	10,200
出資金	10	10
長期前払費用	138,672	143,198
敷金及び保証金	27,573	22,438
繰延税金資産	82,511	119,951
長期未収入金	79,427	79,427
その他	20,325	21,863
貸倒引当金	△79,787	△79,787
投資その他の資産合計	278,933	317,301
固定資産合計	1,305,040	1,371,481
繰延資産		
社債発行費	2,708	6,597
繰延資産合計	2,708	6,597
資産合計	2,477,282	2,192,798

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	77,519	68,146
短期借入金	520,000	520,000
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	128,341	129,175
リース債務	22,644	23,390
未払金	79,671	30,519
未払費用	15,878	18,966
未払法人税等	151,422	1,615
預り金	13,916	38,396
前受金	152,236	145,445
賞与引当金	43,299	4,948
未払消費税等	38,981	5,058
流動負債合計	1,263,911	1,005,664
固定負債		
社債	70,000	220,000
長期借入金	292,065	259,980
リース債務	52,805	50,810
退職給付引当金	28,596	26,419
その他	10,122	10,122
固定負債合計	453,589	567,332
負債合計	1,717,501	1,572,996
純資産の部		
株主資本		
資本金	537,862	537,862
資本剰余金	327,723	327,723
利益剰余金	△67,996	△208,000
自己株式	△37,840	△37,840
株主資本合計	759,748	619,744
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	31	57
評価・換算差額等合計	31	57
純資産合計	759,780	619,802
負債純資産合計	2,477,282	2,192,798

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
売上高	383,889	340,481
売上原価	252,982	243,825
売上総利益	130,907	96,656
販売費及び一般管理費	196,441	202,324
営業損失(△)	△65,533	△105,668
営業外収益		
助成金収入	900	—
貸倒引当金戻入額	1,164	—
受取保険金	1,670	—
雑収入	239	72
営業外収益合計	3,974	72
営業外費用		
支払利息	2,625	2,453
支払保証料	—	96
支払補償費	—	6,389
支払手数料	622	600
その他	—	249
営業外費用合計	3,247	9,789
経常損失(△)	△64,806	△115,385
税引前四半期純損失(△)	△64,806	△115,385
法人税、住民税及び事業税	433	482
法人税等調整額	△21,027	△37,451
法人税等合計	△20,593	△36,968
四半期純損失(△)	△44,212	△78,417

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期損益計算書計上額(注)
	A S P サービス事業	ホテル関連事業			
売上高					
外部顧客への売上高	368,237	15,652	383,889	—	383,889
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	10,928	10,928	△10,928	—
計	368,237	26,581	394,818	△10,928	383,889
セグメント損失(△)	△61,996	△3,537	△65,533	—	△65,533

(注) セグメント損失は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期累計期間(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期損益計算書計上額(注)
	A S P サービス事業	ホテル関連事業			
売上高					
外部顧客への売上高	320,269	20,212	340,481	—	340,481
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	10,076	10,076	△10,076	—
計	320,269	30,288	350,558	△10,076	340,481
セグメント損失(△)	△84,639	△21,028	△105,668	—	△105,668

(注) セグメント損失は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。